

## 南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
みなみ健活推進事業 ～みんなでひろげる健康活動の輪～		南保健センター			
事業目的	事業内容	活動指標	R3	R4	R5
<p>南保健センターの専門職と区民・他機関が協働して多面的な健康づくりを実施することで、ソーシャルキャピタルを豊かにし、地域力を高めるとともに区民の健康レベルの向上につなげる。</p> <p>青壮年期や啓発の機会が希薄で健康に意識の低い無関心層や少しのきっかけがあれば受診につながる層へのアプローチとして、ナッジ理論を活用した効果的な健康づくりの取組を実施することにより、生活習慣病の発症予防・重症化予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。</p>	<p>「みなみ健活キャラバン」の実施。協定企業と連携し、多くの区民が来場するイベント等において、健康への無関心層やハイリスク層（未受診・治療中断等）へのアプローチを実施する。</p> <p>専門職による効果的な健康教育を実施するための媒体を作成し、保健センターや地域など多くの人に啓発できる機会にて活用する。</p>	<p>地域への啓発回数</p>	<p>72回 (1,393人)</p>	<p>191回 (4,317人)</p>	<p>194回 (5,225人)</p>
		<p>関係機関との連携</p>	<p>29か所</p>	<p>36か所</p>	<p>35か所</p>
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
<p>○ 区民との協働による健康づくりの推進は「健康さかい21(第2次)」「堺市南区基本計画」の趣旨に沿うものである。</p>	<p>◎ 「みなみ健活キャラバン」では協定企業と協働し、協定企業が健康チェックを行い、南保健センターが健康相談を行うものであり、南保健センターの専門性を活かすことができる。</p>	<p>◎ 理解しやすいピクトグラムを使用したポスター「メタボリックW杯」を作成し、泉北高速鉄道3駅、庁舎内や地域で掲示を行い、多くの区民に特定健康診査・がん検診の啓発をした。</p>	<p>◎ 「みなみ健活キャラバン」では385名に対し個別健康相談を実施。質問票を用いて健診未受診者や高血圧等のハイリスク者を把握し、個別支援につなげることができた。</p>		
⑤自立発展性	総合評価				
<p>○ 個別健康相談をとおして、区民一人ひとりに合った指導を行なうことができ、区民が自らの健康づくりを推進することができる。</p>	<p>◎ 「みなみ健活キャラバン」にて、協定企業による日頃体験できない健康チェックや専門性を活かした健康相談を行い、区民の健康づくりを推進することができた。また、健診未受診者や高血圧者を効率よく把握し、必要な健康支援を行うことができた。ナッジ理論を活用した作成物を用いて、予防啓発の機会が希薄で健康に関心の低い青壮年層にも幅広く情報を発信できた。</p>				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
<p>拡充 継続 見直し 廃止</p>	<p>今後は、青壮年期や健康意識の低い無関心層への生活習慣病の発症、重症化予防アプローチに加え、いつまでも自分らしく過ごすために「みなみ5万人シニア元気!プロジェクト」と題し、フレイル予防や認知症予防に着もくした介護予防のための取組を本事業においてすすめる。</p>				